

児童の学力向上に向けて

萩市立明倫小学校

目の前の児童の学習の実態や学力の状況、そして、全国学力・学習状況調査や学力定着状況確認問題等の結果を踏まえ、課題解決に向けた取り組みの充実を図り、全校体制で学力向上を推進していく。特に、次の6つの面から総合的に取り組んでいくことが大切である。

【授業以外の学校時間での取組の充実】

* 限られた時間の中での効果的な取組の工夫

- 朝読書の継続
- 読み・書き・計算を中心としたスキルタイムの実施
- やまぐち学習支援プログラムの一層の積極的活用
- 学習内容の定着のための個別指導
- 長期休業中の学力補充(気になる児童への個別対応等)

【全校体制での授業改善の推進】

※学力向上プランの最大の柱
* 児童の学校時間の大半は授業時間であり、それが日々繰り返されているという事実

- より確かなめあて提示の仕方(平成27年度の重点項目)
- 主眼達成に向けての児童の主体的学習活動の保障と学習意欲の向上
- 習得と活用のバランスのとれた授業(学力調査の過去問題を使つての投げ込み授業も実施しながら)
- 言語活動の一層の充実(「書いたことを基にかかわり合う活動」の充実)
- 学習したことを振り返る時間の保障と定着のための活動の充実…そのためにも、テンポのある45分完結授業をめざす
- 授業評価の活用(毎時間の児童の評価、教員相互の評価)
- 算数の少人数指導の質的向上による学力の育成
- 研修主題「意欲的に表現し、高め合う子どもの育成」解明に向けての学年研修や全体研修の活性化

【家庭学習の習慣化】

* 「継続は力なり」毎日の積み重ねが大切

- 学年の発達段階に応じた学習時間の確保(低学年20分間、中学年40分間、高学年60分間)
- 家庭学習の仕方の継続的な指導「家庭学習の進め方」配布
- 自主学習の奨励「自主学習の手引き」作成、配布(第3学年以上)
- やまぐちっ子学習プリントの積極的な活用(保護者へのPR)
- 学校だより・学年だより・学級だより等を活用しての保護者への情報提供とお願い

【外部の教育力の活用】

* 保護者や地域の方々、市教委などの協力

- 朝読書の支援(読み聞かせ)
- 校内研修会での指導や助言
- 地域の歴史、伝統や文化、産業等の専門性や経験の活用
- 松陰教学に関わる指導や助言

【落ち着いた学習環境づくり】
【安定感のある学級づくり】

* 落ち着いた学習環境は、学力向上と大きく関連

- 全校体制での学習規律の育成・学習の約束の徹底
- 学び合い、支え合う支持的風土の醸成
- 児童と教師の温かい人間関係の構築
- 落ち着いた学習環境づくりに向けて、児童の委員会活動や学級の係活動の活性化



【生活習慣の確立】 * 規則正しい生活習慣の確立は、学力向上の土台

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
- 家庭学習の時間確保と習慣化、読書の奨励
- テレビ視聴やゲーム遊びの時間管理
- 十分な睡眠時間の確保
- 学校だより・学年だより・学級だより・保健だより・給食だより等を活用しての保護者への情報提供とお願い

《学力向上を下支えする本校教育活動の基底》 ①藩校明倫館の学風「成徳達材」 ②松陰先生の教育精神の尊重